

144 ジョウビタキ

(スズメ目)

Phoenicurus aureus

兵庫県ランク: 注

繁殖個体群:注 越冬個体群:— 通過個体群:—

環境省ランク:

種の概要

シベリア中南部、モンゴル、チベット、中国北東部、朝鮮半島北部などで繁殖し、繁殖後は温帯域に渡り、越冬する。日本では全国各地で越冬するが、最近、本州の一部で繁殖を始めた。平地から山地の農耕地や疎林、河原、緑の多い住宅地などに生息する。昆虫やクモ、草木の実などを採食する。

国内分布

北海道、南千島、礼文島、利尻島、焼尻島、天売島、本州、飛島、粟島、佐渡、舩倉島、隠岐、竹島、見島、四国、九州、対馬、壱岐、五島列島、男女群島、甌島列島、宇治群島、草垣群島、上三島諸島、種子島、屋久島、伊豆諸島、小笠原群島、西之島、硫黄列島、トカラ列島、奄美諸島、琉球諸島、大東諸島

県内分布 ★…2013年以降生息が確認されている市町

★神戸市、★姫路市、★尼崎市、★明石市、★西宮市、★洲本市、★芦屋市、★伊丹市、★相生市、★豊岡市、★加古川市、★赤穂市、★西脇市、★宝塚市、★三木市、★高砂市、★川西市、★小野市、★三田市、★加西市、★丹波篠山市、★養父市、★丹波市、★南あわじ市、★朝来市、★淡路市、★宍粟市、★加東市、★たつの市、★猪名川町、★多可町、★稲美町、★播磨町、★市川町、★福崎町、★神河町、★太子町、★上郡町、★佐用町、★香美町、★新温泉町

主要な選定理由

影響の人為性				生態の脆弱性 (特殊性)			学術上の 希少性		
個体数 激減	分布域 激減	餌の 可用性 の低下	特殊 競争 圧	特殊 捕食 圧	特殊 繁殖 環境	特殊 採餌 環境	ねぐ ぐら 休息 環境・	局 地的 繁殖	希 少

県内における生息状況およびその他特記事項

ランク外から要注目ランクに変更。
ほとんどは10月に渡来し、県内全域の平地から里山の疎林や農耕地、公園緑地などで単独で縄張りを構えて、4月頃まで定着し越冬する。以前は繁殖はしていなかったが、2013年と2016年に養父市鉢伏高原で繁殖が確認された。その後も繁殖期に観察情報があることを踏まえ、繁殖個体群の今後の動向に注目する必要があることから、繁殖個体群について要注目ランクとした。

保護上の留意点

既知の繁殖地の自然環境を極力保全することが重要。



写真提供：鳥田陽子 (性別：オス)



写真提供：鳥田陽子 (性別：メス)



写真提供：出口敦司 (性別：オス)